

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
【発行日】令和 3 年 6 月 17 日 (2021.6.17)

【公開番号】特開 2019-204342 (P2019-204342A)  
【公開日】令和 1 年 11 月 28 日 (2019.11.28)  
【年通号数】公開・登録公報 2019-048  
【出願番号】特願 2018-99743 (P2018-99743)  
【国際特許分類】

G 0 5 B 23/02 (2006.01)

【 F I 】

G 0 5 B 23/02 G

G 0 5 B 23/02 R

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 4 月 28 日 (2021.4.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 0 】

制御部 4 0 0 は、予兆診断システム 1 0 0 にセンサ群 5 0 0 から出力された検知信号に基づく各種データを送信し、予兆診断システム 1 0 0 は、上記のようにセンサ群 5 0 0 中の複数のセンサの各々の検知信号の異常性を判定することに加え、センサ群 5 0 0 の複数のセンサの検知信号群の挙動が正常であるか否かも判定する。この場合予兆診断システム 1 0 0 は、複数のセンサの各々の検出信号が所定の範囲内にあるか否かではなく、複数のセンサの検知信号群の異常性（通常の場合との違いの度合）を全体として判断することで、製造設備 6 0 0 の異常の予兆を的確に判断することができる。複数のセンサの検知信号の全体としての異常性の判断は、後述するように、予め生成された正常モデルに基づいて生成される閾値と、検知信号の異常測度との比較に基づいて行われ得る。